産業分野における女性の課題解決推進事業 【滋賀県】

 個別事業費
 19 千円

 交付金額
 9 千円

地域の実情と課題

本県の女性の活躍を取り巻く状況は、①女性の労働力率のM字カーブの谷が、浅くなってきてはいるものの依然として全国平均よりも深く②企業等における管理職・役員の女性割合が低い、③女性起業家が全国に比して少ないなど、働く場における女性の活躍を進めるには課題がある。

- ①女性の労働力のM字の左頂点と谷底の差8.6ポイント
 - (令和2年国勢調査)
- ②管理職・役員に占める女性の割合14.4%(令和2年国勢調査)
- ③起業者に占める女性の割合20.7%(令和4年就業構造基本調査)

目的•目標

事業目標:セミナー参加機関数 20機関(1回あたり)

第1回:14名(オンライン) 第2回:15名(オンライン) 第3回:16名(リアル) 20機関の参加に対しては未達であるも昨年度よりセミナー回数、参加者共に上回った

事業KPI:事後アンケートにおける肯定的意見80%/回

第1回 90% 第2回 88% 第3回 100%

全3回の平均で9割以上が「満足」以上の回答を得られた。

目的:県内企業や大学等に対して、テクノロジーで女性の課題解決を行う分野の女性研究者や女性起業家の取り組みを紹介するセミナーを開催。

事業の特徴

女性特有の課題をテクノロジーで解決に導く分野について周知・紹介するセミナーを開催することで、 女性起業家のロールモデルを提供する。

連携団体

滋賀発成長産業発掘・育成コンソーシアム

事業の効果

女性の課題解決を行う分野について取り組み事例の紹介を行うことで県内女性に向け、フェムテック等の周知を行うことができた。

連携団体からは、コンソーシアムの構成機関の立命館大学所属の大学教授(研究者)に登壇していただいた。

今後の課題

R5年度実施した滋賀県公式*LINE*にてフェムテックに関するアンケート行いフェムテックという言葉の意味を知っている人は31.4%と低く、引き続きより多くの人が参加可能な事業を実施すべきだと考えている。※アンケート総数5,622

産業分野における女性の課題解決推進事業事業【滋賀県】

フェムテックセミナー

女性特有の課題をテクノロジーで解決 に導く分野について周知・紹介するセミナーを開催。













テクノロジーで女性の課題解決を行う分野 の女性研究者に登壇していただき、研究内 容の紹介を行い交流を促した。